

千代田区飯田橋3丁目9番3号 SKプラザ4階 電話 03-3556-3755 自治労東京都本部発行 企画総務局 責任者 松村 誠治 編集者 須崎 崇文 1部10円(但し組合員は組合費を含む)

自治労東京

主な記事

2・3面 2024人員確保闘争・現業統一闘争(第一次)交渉の結果

第24回自治労青年女性中央大交流集会

私のおすすめ(東京都人権啓発センター労働組合 執行委員長 林 勝一)

連載 私たちが働きやすい職場づくりを、「岸まきこ」とともに①青年部

4面 2024年関東甲地区自治体職員等スポーツ大会東京都代表決定戦

都本部2024ジェンダー平等推進闘争

各単組で交渉進む。具体的な成果も

統一闘争 (7月19日)

2024ジェンダーギャップ指数が公表され、政治分野・経済分野は依然として低水準、特に女性管理職比率は極めて低い。都本部は、7月19日を統一闘争日とする「都本部2024ジェンダー平等推進闘争」を展開し、男女を問わない働き方、誰もが安心して働きやすい職場環境をめざす。

都本部2024ジェンダー平等推進闘争では、6月に実施した第1次の人員確保闘争・現業統一闘争とリンクしてジェンダー平等の視点を打ち出している。欠員補充だけでは、増大する業務量への対応、両立支援制の活用推進、管理職の女性



▲自治労2024年度男女平等推進キャッチコピー

7月は労働安全衛生月間 全ての職場での安全衛生点検活動を

自治労は、毎年7月の「安全衛生月間」と位置づけ、全ての職場での安全衛生点検活動を進める取り組みを行っている。労働災害撲滅と快適職場の実現をめざしている。人口減少・少子高齢化が進行し、行政需要は確実に増加することが見込まれる中、長時間労働の是正やハラスメントの防止をはかり、公共サービス

の現場で働く職員の心身の健康を守ることが重要であることは言うまでもない。6月10日、安全衛生月間健康を守ることを目指して、先駆けて都本部臨時・非常勤協議会、カスハラ対策学習会をウェブ形式で開催した。カスハラとは、顧客等による悪質なクレームや不当要求などの迷惑行為を意味する。講師に自治

労本部の上野法対労安局長を招き、自治体におけるカスハラの実態、実際にあったカスハラ事例やその対応方法等について解説を受けた。ある自治体で職員になりすまして過激な内容のSNS投稿が行われていた事例について紹介があり、自治体が他の職員でもトラブルが起る可能性がある」と判断し、職員の名札

表記をフルネームから名字のみに変更する対応をとったことが紹介されるなど、カスハラの問題は、具体的な事例と対策について理解を深めた。ハラスメントに留まらず、働きやすい職場環境の構築のためには、労働組合として課題を把握し、安全衛生委員会の改善を求めていくことが重要だ。「安全衛生月間」を契機に、労働組合が主体的に安全衛生に関わる活動に取り組みんでいこう。

都本部ジェンダー平等・多様性推進学習会 災害時に最大化するジェンダー課題 日常からの備えを

日常からの備えを

都本部はジェンダー平等運動のスタートと位置づけ、運動の推進に繋げていくことを目的に6月1日、「防災・減災に活かすジェンダー・多様性のチカラ」〜能登半島地震災害をはじめ被災地から学ぶ〜を開催し、54人(うち女性54%)が参加した。講師には、地域防災を専門とし、年間100前後の防災講演・研修を各地で行っている浅野幸子先生(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表/早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘

自治労組織内候補者 岸まきこ 地方・地域を「きし」快晴! 能登半島地震 被災から半年が経過したが、未だ441人の方が避難所生活を送られており、1日も早い復旧を祈らずにはられない▼昨今、大きな災害が頻発し、防災・減災への取り組みは社会全体の大きな課題である。各分野において研究が進められているところだが、災害時においては様々な格差や差別、社会構造の中にある要因が大きく表出することから公務に携わる私たちに的確な対応が迫られている。また、現代社会においては多様な人、価値観、暮らしがあり、常に個々が持つ多様性を理解した人権への配慮が必要不可欠である▼内閣府発表の能登半島地震における避難所運営状況から見えた課題では、避難所の運営管理や避難生活の環境改善に女性の参画割合が低いとの分析結果が出ている。被災者の多様なニーズに適切に対応するためには、平常時からあらゆる防災・復興施策に女性の視点を反映することが重要だ。いのちと家族を守るためにもジェンダー平等推進を皆で取り組もう。(佐伯)

改正地方自治法成立 国の地方に対する「補充的な指示」に大きな懸念残る

6月19日、参議院において地方自治法改正案の採決が行われ、立憲民主党などが反対したものの、与党および一部野党の賛成により、政府原案のまま可決成立した。法案は公金収納事務のデジタル化、地域での生活サービス提供にかかる多様な主体との連携強化、大規模災害や感染症まん延時などにおいて、国の地方に対する「補充的な指示」を可能とすること、以上3点の改正からなる。いずれも地方自治また市民自治の観点から極めて問題ある内容だ。

自治労は法案化前より総務省や与野党を問わない政党要請を通じ、懸念を指摘してきたが、有効な修正もなかつた。政府は、具体的な事態想定のないまま、国に強い権限を与える内容としており、立法事実はどこにあるのかという説明責任を果たしていない。

今回の国の「補充的指示」をめぐり、国と地方の関係を地方分権改革以前の状態に巻き戻すものであり、自治体関係者に留まらず、全国知事も地方自治の本旨や国と地方の対等な関係を損なう恐れを指摘している。数の論理により法案が成立した以上、現実に関係を損なう恐れを指摘している。数の論理により法案が成立した以上、現実に関係を損なう恐れを指摘している。数の論理により法案が成立した以上、現実に関係を損なう恐れを指摘している。



アーカイブ動画 パスワード: tohonbu

2024年関東甲地区自治体職員等 スポーツ大会東京都代表決定戦

野球大会

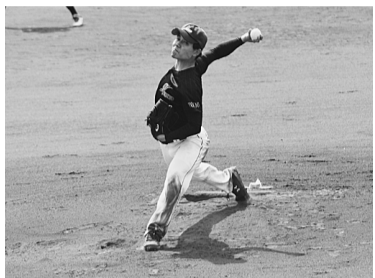
繰り広げられる熱戦

八王子市職と大田区職労が関東甲大会へ

6月15日、福生野球場にて2024年関東甲地区自治体職員等スポーツ大会(野球)東京都代表決定戦を開催し、東交・港区職労・大田区職労・東京清掃労組・八王子市職・西東京市職労の6チームが試合を行った。8月に神奈川県で開催される関東甲大会に出場する2チームを決める闘いは、2つのトーナメントに分かれ、最終的に八王子市職と大田区職労が関東甲大会への出場を勝ち取った。

第1試合 3-10 東交vs東京清掃

東交の先攻で始まった試合は、1回をともに0点で抑え試合が動き始めたのは2回表。東交が打線をつなぎ、1点を先制。2回裏で東京清掃も2点を返し、逆転。3回表には東交がラン



ナーを溜める中、ヒットで2点を返し、再度逆転する。拮抗した序盤の展開から、3回裏に東京清掃が4点を追加。ここから勢いに乗った東京清掃は4回・5回にそれぞれ2点を追加し、5回終了時点で3対10となり、コールドにて東京清掃が初戦を制した。

第2試合 27-0 八王子市職vs東京清掃

今大会初戦となる八王子と、第1試合を制した東京清掃の対戦。先攻の八王子は、背番号0番の初回先頭打者ホームランで、早くも1点を先取。更にこの回2点、2回には4点を追加し、勢いに乗る八王子は3回に打線が爆発。0番の2度目のHRを含む活躍で15点を奪取。東京清掃も随所で奮闘、一つひとつのプレーで熱意を絞り出しなが



ら、点を追った。しかし、八王子の勢いは止まらず4回表に更に6点を追加し、4回終了時点、時間経過により試合終了。27対0で、八王子市職が関東甲大会に駒を進めた。

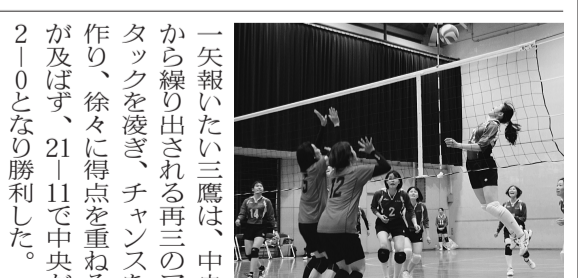
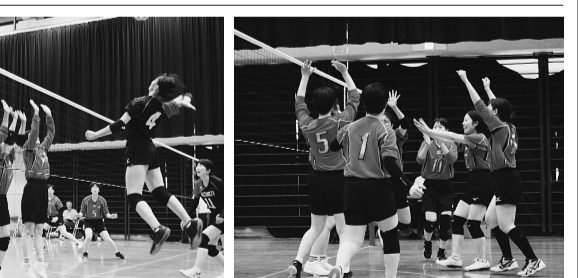
第3試合 3-6 西東京市職vs港区職労

第3試合は第2試合に続き、先攻の西東京の背番号4番が初回先頭打者ホームランで1点を先制する。2回裏には港が打線をつなぎ、1点を追加し同点に持ち込む。ここから勢いに乗った港は、3回裏に24番のHRで2点を追加。4回裏にも3点を追加し、好調をキープ。西東京も4回にダブルプレーで港の好機を阻止するなどの活躍を見せ、5回表には2点を獲得。しかし後半の追い上げ叶わず、6回表終了時、時間経過により試合終了、3対6で港区職労が第4試合へ駒を進めた。

第4試合 20-0 大田区職労vs港区職労

今大会初戦となる先攻の大田と第3試合を勝ち上がった港の対決。初回ともに0点で抑える。試合が動き始めたのは2回表、大田の打線がつながり1点を先取。続く3回表には、大田が22番、1番、10番の3者からホームランが飛び出し、5点を獲得し完全に勢いに乗る。4回表、大田は安打でつなぎ、一挙12点を獲得。港は前戦の疲労もあり、なかなか1点を返すことができない。大田は5回にも2点を獲得し、5回終了時、時間経過により試合終了、20対0で大田が関東甲大会への進出を決めた。

バレーボール大会 八王子市職と自治労都庁職 関東甲大会へ



6月22日、八王子市役所職員会館体育館にて、2024年関東甲地区自治体職員等スポーツ大会(バレーボール)東京都代表決定戦を開催し、自治労都庁職・中央区職労・八王子市職・三鷹市職の4チームによる総当たりで8月に群馬県で行われる関東甲大会への出場権を競った。6試合が行われ、3戦全勝の八王子市職と2勝1敗の自治労都庁職が関東甲大会への切符を手にした。

第1試合 2-0 八王子市職vs中央区職労

第1試合は八王子が好調な出だしから得点を重ねる。中央も攻守でキレのあるプレーを見せる。第1セットは21-16で八王子が先取。第2セットも一進一退の攻防が続く中、勢いに乗った八王子が第2セットも21-16で奪取し、2-0で初戦を制した。

第2試合 2-0 自治労都庁職vs三鷹市職

第2試合は序盤から、都庁が攻める展開。三鷹も要所で強打を拾うレシーブから反撃に転じるなどの見せ場を作ったが、第1セットは21-5で都庁が圧倒した。第2セット、三鷹も攻撃の手を強め、しっかりと隙を逃さず得点を重ねる。しかし、レシーブやアタックの力を存分に見せた都庁

が攻める展開。三鷹も要所で強打を拾うレシーブから反撃に転じるなどの見せ場を作ったが、第1セットは21-5で都庁が圧倒した。第2セット、三鷹も攻撃の手を強め、しっかりと隙を逃さず得点を重ねる。しかし、レシーブやアタックの力を存分に見せた都庁

が終始リードし、21-13で都庁が連取。勝利を飾った。

第3試合 2-0 八王子市職vs自治労都庁職

第3試合は、1つ目の試合をともに勝利した2チームの闘い。1セット目は序盤から八王子が得点を重ねリードを保つ。1セット目後半から、都庁もプレーがかみ合い、追い上げを見せる。1点差まで追い付き、一進一退の攻防となるが、なんとか八王子が先取する。第2セットは八王子が徐々にリードを広げる形となり、21-11で八王子が獲得。勝利を飾った。

第4試合 2-0 中央区職労vs三鷹市職

第4試合は、序盤から中央が攻守で圧倒する展開。なかなか点を重ねられない三鷹に対し、中央は正確なトスと力強いスパイクで得点を積み重ね、21-2で先取する。続く第2セット、

第4試合は、序盤から中央が攻守で圧倒する展開。なかなか点を重ねられない三鷹に対し、中央は正確なトスと力強いスパイクで得点を積み重ね、21-2で先取する。続く第2セット、

第5試合 2-0 八王子市職vs三鷹市職

今大会、絶好調の八王子は、3戦目も勢いそのままに得点を重ねる。キレのあるスパイクが決まり21-12で1セット目を先取。強打をレシーブでつなぎ三鷹に対し、連続のアタックで得点を積み重ねた。第2セットも21-5で奪取し、八王子市職が全戦勝利で、関東甲大会への出場を決めた。

第6試合 0-2 中央区職労vs自治労都庁職

今大会最後の試合は、ともに1勝1敗の2チームによる闘い。両チームともに勢いのあるサーブと巧みなトス、スパイクワークで攻撃を重ねるが、それぞれ好レシーブでのラリーが続く。一進一退の攻防の中、都庁がわずかにリードし、21-17で先取する。第2セットも白熱した1点を争う展開の中、都庁が競り勝ち21-18で連取。2-0で都庁が勝利し、関東甲大会への出場権を獲得した。

今大会最後の試合は、ともに1勝1敗の2チームによる闘い。両チームともに勢いのあるサーブと巧みなトス、スパイクワークで攻撃を重ねるが、それぞれ好レシーブでのラリーが続く。一進一退の攻防の中、都庁がわずかにリードし、21-17で先取する。第2セットも白熱した1点を争う展開の中、都庁が競り勝ち21-18で連取。2-0で都庁が勝利し、関東甲大会への出場権を獲得した。